



DISTRICT 2650

創立	昭和32年4月19日
会長	辻 田 真 海
会長エレクト	松 井 大 典
副会長	河 村 善 一
幹事	中 谷 昌 紀
公共イメージ	鶴 山 学



Vol. 67 No. 34 (2023-24)
2024(令和6)年6月21日発行

2023-24年度 第2650地区スローガン

個性、基本、求心力

【事務局】 榑原市久米町 926 奈良県業業会館内
TEL : 0744-25-3986 / FAX : 0744-25-3985
E-mail : krc@jeans.ocn.ne.jp

【例会日】 金曜日 12時30分～13時30分
榑原市久米町 934 榑原神宮 養正殿
TEL : 0744-26-2789 (代表)

6月は、「ロータリー親睦活動月間」(Rotary Fellowships Month)です。

第3186回例会報告書

2024(令和6)年6月14日

司会 副SAA・原田杏子会員
R.song 君が代・奉仕の理想
ソング・リーダー 中川祥平会員

ゲ ス ト

卓話講師：東大寺 執事長 上司永照氏
米山奨学生 フィン・ティ・ニューさん

出席報告

会員 50名
(6/14) 出席者 34名、MU4名、出席率 82.60%
会員 49名
(5/17補正) " 33名、" 6名、" 85%

ニコニコ箱

◎5月25日～30日に、世界大会でシンガポールに行ってきました。辻村国際奉仕委員長はじめ、参加された皆様に大変お世話になりました。

.....辻田真海会員

◎4月24日の花吉野カントリー倶楽部でのコンペで優勝していらしいです。ハンデに恵まれただけでしょか。ありがとうございました。

.....松井大典会員

◎甘樞会ゴルフコンペで準優勝しましたので。

.....平田博也会員

◎甘樞会ゴルフコンペで、10年間で初めて優勝させて頂きました。メンバーとハンデに恵まれました。

ありがとうございました。.....吉田浩巳会員

◎甘樞会ゴルフコンペで準優勝させて頂きました。

ありがとうございました。.....中谷昌紀会員

◎誕生日お祝い

長谷川博章会員 (6/26)

◎結婚記念日お祝い

島田昌則会員 (6/5) 吉川弘晃会員 (6/29)

中川祥平会員 (6/17)

会長挨拶

○まずは理事会報告からさせていただきます。

- ・「令和6年台湾東部地震災害」復興支援に2650地区の地区災害対策基金より義援金が拠出され、台湾第3490地区に300万円が送金されました。2650地区会員一人あたり700円程度となります。
- ・首藤恭子会員(転勤のため)、中林隆男会員(体調不良のため)が6月末日をもって退会されます。
- ・榑原RC決算は会長・幹事・会計に一任されたので、今年度の会計決算を迅速かつ的確に行い、会計監査を受けた後、会員皆様にご報告させていただきます。

次に会長挨拶をさせていただきます。先月5月26日に、国際ロータリー世界大会がシンガポールで開催されました。当クラブからは9名の会員が参加致しました。世界各国から25,000人を超える会員が集まり、日本からも1,000人以上の会員が参加されたとありました。ロータリーが国際的な組織であることと、同じロータリアンであることで、あらゆる国の人々と親しく交流することができる、素晴らしい機会を経験することができました。

折しも6月は「親睦活動月間」です。ロータリー親睦活動とは、世界中に広がるロータリアンが共通の趣味・レクリエーション・職業的関心のもとに集まる国際的なグループです。グループごとに独自に運営され、メンバーは楽しみを分かち合い、世界中の人々と親睦を深めながら、ロータリーでの経験をより深いものにしていくのが目的です。一例として、スキー親睦活動・ヨット親睦活動・ロータリアン音楽家の国際親睦活動・ロータリアン医師と保健従事者の国際親睦活動・アンティーク自動車親睦活動などの多種多様なグループがあります。ロータリー親睦活動での活動は通常、オンラインまたはEメールのやり取りなどで行われますが、会員が定期的に顔を合わせる機会も設けられているようです。地域別や全世界での試合やトーナメントも開催し、共通の

関心を通じてロータリーファミリーをつなぐという
ことで、RIは活動を推進しています。残念ながら
日本人にとっては、言語の壁があるため、参加者が
少ないようです。

親睦という、飲み会がすぐに浮かぶ方が多いと
思いますが、それだけではなく多くの親睦活動の形
があると思います。当クラブでも同好会活動が活発
で、趣味を通して親睦を図っています。親睦の大切
さは、ただ楽しいだけということではなく、異業種・
多様な人々が集まる RC では、奉仕活動を行う上
での団結力に繋がる活動ともいえます。どの同好会
にも入っておられない会員の方は、是非好きな同好会
に入ってロータリーライフを楽しみましょう。

幹事報告

△6月誕生日

長谷川博章会員 (6/26) 田中麻呂会員 (6/5)

上田充希会員 (6/18)

△6月結婚記念日

島田昌則会員 (6/5) 密門裕範会員 (6/25)

吉川弘晃会員 (6/29) 中川祥平会員 (6/17)

△米山奨学生フィン・ティ・ニューさんへ奨学金の授与



△各委員長の皆様に作成をお願いしております今年度
活動報告原稿につきまして、6月15日(土)が提出
期限となっています。6月28日(金)のフォーラム
発表時に、担当の常任委員長にまとめて発表して頂
きますので、まだご提出頂いていない方はお早め
にご提出頂きますようよろしくお願い致します。

△今年度も、会員皆様から会費と共に「ロータリー希
望の風奨学金」をお一人当たり年間で5000円お預
かりし、今年度分の合計260,000円を先日、地区に
送金させて頂きました。地区より届きましたお礼状
を掲示板に貼り出しておりますのでご覧下さい。

△先日、開催致しました「たんぽぽ便り Part2 柿の
葉寿司手作り体験」に対して、こども食たいかるが
の皆様からお礼のお手紙を頂きました。掲示板に貼
り出しておりますのでご覧下さい。



委員会報告

○ORA・IA委員会:

山田善紀委員長

・榎原 RAC

今年度最終例会について

日時: 6月29日(土)

13:00開会、15:00閉会

場所: 榎原オークホテル

登録料: 5,000円

今週水曜日に開催されました榎原 RAC の 6 月第
1 例会「お取り寄せグルメ満喫例会」には、榎原 RAC
の OB・OG の方々や、松井会長エレクトも見学者 5
名と共にご参加頂き、大変賑やかな例会となりました。
次回はよいよ RAC も今年度最後の例会となり
ます。榎原 RAC 今年度会長の石走さん、松尾さ
んが卒業されます。OB・OG の皆様も集まって盛大
に開催したいと思っておりますので、是非ご参加頂
きますようよろしくお願い致します。



○甘樞会: 吉川弘晃会員

・第342回甘樞会ゴルフコンペ結果報告

(南輪会ゴルフ大会(4月24日(水)於:花吉野カン
ツリー倶楽部)と兼ねて実施)

優勝 松井大典会員

・第343回甘樞会ゴルフコンペ結果報告

(5月17日(金)於:奈良国際ゴルフ倶楽部)

優勝 吉田浩巳会員

準優勝 中谷昌紀会員

第3位 羽根史朗会員

おめでとうございます。優勝されたお二人には会
長からプレゼントをお渡し頂きます。



次回は6月27日(木)秋津原ゴルフクラブにて
開催致します。グランドマンスリーがかかっています
ので、皆様のご参加をよろしくお願い致します。



卓 話

担当：米田常彦会員

講師：東大寺 執事長 上司永照氏



「光明遍照」

- ・奈良が都であった時代(和銅3～延暦13:710～794) 都は華やかであるが、憂いの時代でもあった。 聖武天皇(大宝元～天平勝宝8:701～756)治世の時代。(在位、神亀元～天平勝宝元:724～749) 光明皇后(大宝元～天平宝字4:701～760)不比等の子(聖武帝は不比等の孫、立后(天平元:729))
- *あをによし 奈良の都は 咲く花の にほふがごとく 今盛りなり(万葉集 小野老)
- ・基王の夭折(神亀5:728)長屋王の変(神亀6:729) 早魃飢饉(天平4、5:732、733) 大地震(天平6:734 *畿内七道地震) 大凶作(天平7、8:735、736) 天然痘流行(天平7～9:735～737)藤原広嗣の乱(天平12:740)天平地震(天平17:745)
- *「良に朕が訓導の明らかならぬに由りて民多く罪に入れり責めは予一人に在り兆庶に関かるに非ず」 相次ぐ遷都(天平12～17(740～745)頃 恭仁→難波→紫香楽→平城 彷徨五年)
- ・知識寺での盧舎那仏参拝(天平12:740) 盧舎那仏(盧舎那・六十卷華嚴經)(毘盧遮那・八十卷華嚴經)→Virocana(光明遍照) 『大方広仏華嚴經』 Buddhāvataṃsaka-nāma-mahāvaiṣṭya-sūtra “仏陀の花飾り”という“大方広”である教え Mahāvaiṣṭya Buddha Gaṇḍavyūha Sūtra “大方広”である、仏陀の説く“雑華嚴浄(飾)”の教え

*大仏造立の詔(天平十五年十月十五日) 《国分寺・国分尼寺建立の詔(天平十三年三月)》

→大仏造立の詔(動植咸(どうしょくことごとく) =動植物みな一匹一羽一本……が華) 「ひとりひとりが誰にも代えられない存在である。」ことを想う

替え難き一つ一つの命(華)を余すところなく照らしているのが盧舎那という光明。

そして、この世はその華の関わり合いでできている。

*大仏開眼(天平勝宝四年、四月九日)『同年、二月堂 修二会創始《十一面悔過会》』

鎮護国家、天下泰安、風雨順時、五穀豊穰、万民快樂…衆生の幸福を願う

《皇帝の大願に背かざらんことを期し奉る》

大仏造立の詔

朕薄徳を以て、恭しく大位を承け、志兼濟に存して勤めて人物を撫す。率土の濱已に仁恕に霑ふと雖も、普天の下、未だ法恩に洽からず。誠に三宝の威靈に頼りて、乾坤相泰かに、万代の福業を修めて、動植咸く榮えんことを欲す。尊に天平十五年歳は癸未に次る十月十五日を以て、菩薩の大願を發し、盧舎那仏金銅像一軀を造り奉る。国銅を尽くして象を鎔かし、大山を削りて以て堂を構へ、広く法界に及ぼして、朕が知識となし、遂には同じく利益を蒙りて共に菩提を致さしめん。夫れ天下の富を有つ者は朕なり。天下の勢を有つ者は朕なり。此の富と勢を以て此の尊像を造らば、事や成り易く、心や至り難し。但恐らくは、徒に人を勞すること有りて、能く聖を感ずること無く、或いは誹謗を生じて、反つて罪辜に墮さんことを。是の故に知識に預かる者は、懇ろに至誠を發し、各各一介福を招き、宜しく日毎に盧舎那仏を三拜し、自ら當に念を存し、各各盧舎那仏を造るべし。如し更に人有りて、一枝の草・一把りの土を持って、像を助け造らむと情に願はば、恚に之を聽せ。国郡等の司、此の事に因りて、百姓を侵し擾して、強いて収斂せしむること莫れ。遐邇に布告して、朕が意を知らしめよ。

(『続日本紀』天平十五年(七四三)十月十五日条)

【現代語訳】

わたしは徳の浅い身ではあるが、心して天皇の位をお承けし、以来、差別することなくすべての者の救済を志とし、いたわりの心でもって人々に対峙してきた。しかしながら国土の隅々まで思いやりの心は満ちてはいるが、仏様の恩徳はまだまだ行き渡っていないとはいえない。そこで仏法の威神力に頼み、永遠へと続く善行をも積み、天地は、その道理にしたがい、動植物が皆々栄えるような世であることを心から望む。さあこ

ここに、天平十五年、癸未の十月十五日、菩薩の大願を立て、金銅の盧舎那仏像をお造りすることを宣言する。國中の銅を溶かして造像し、大山を削ってでも堂を構えよう。ついてはこの大事業のことを広く世界に呼びかけ。その趣旨に賛同する者をわが友(知識)となし、最後には、皆とともに仏の利益を受け、迷いのない悟りの境地に到達できるようにさせたい。そもそも天下の富と勢いを所持しているのは朕である。その富や力でもって尊像を造ろうとするならば、形としての造像はむしろたやすいであろう。しかし、それは真意が伝わったと言えるものではない。ただこの大事業を行うにあたって恐れるのは、民に労苦をかけるだけで、その聖なる心の伝わることなく、誹謗中傷の心を起こさせて、かえって罪つくりなことをしてしまうことになる。そこでわが友として造像に参加する志あるものは、心からの誠でもってこれにあたり、大いなる幸せを招き入れ、日毎こころに盧舎那仏を三拝し、たえずそのことを心に思い心中に各々の盧舎那仏を造るがよい。もし、さらに、一枝の草、一把の土という、わずかなものであっても、盧舎那仏を造ることを助けようとしてくれる者があるならば、その心の思うがままに助けてもらおうがいい。国司・郡司などの役人たちは、この事業を理由として民の財産を侵害したり無理やり取り立てをしたりしてはならない。このことを遠きも近きも、国内すべてに布告して、朕の意図を伝え知らせるように。



【例会ご案内】

6月28日(金)《第3例会》
夜間例会
フォーラム(総括)
会長・幹事退任挨拶

7月5日(金)《第1例会》
会長・幹事就任挨拶

7月12日(金)《第2例会》
フォーラム
(奉仕プロジェクト常任、クラブ管理運営常任、
会員増強・ロータリー財団・公共イメージ常任)、
地区出向者挨拶

7月19日(金)《第3例会》
担当：中井美和会員

【同好会】

書道同好会

6月21日(金)・
7月5日(金)・12日(金)
午後2時～於：奈良県業業会館

【RAC 例会】

[橿原オークホテルにて、午後7時30分～9時]
6月29日(土)《第2例会》
「最終例会」
12:30 受付開始、13:00 開会、15:00 閉会
於：橿原オークホテル

7月8日(月)《第1例会》
「所信表明例会」

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。

MEMO